

にしがわら

館長 樹集 秀
発行 藤澤 編
西河原 廣

退任のあいさつ

〈西河原区長〉 加藤 義久

令和7年度の区長に就任して以来、区民の皆様をはじめ多くの方々に支えられて、一年間なんとか務めることが出来、改めて感謝し厚く御礼申し上げます。区民の皆さまと様々な課題に取り組みなかに深い結びつきを感じた一年でした。

「春の用水路」をはじめとし、「春・秋のゴミゼロ運動」などの取り組みは、おかげさまで多くの区民の方々の協力で例年通り実施することが出来ました。

また、年三回の「太田沢、公民館周辺、西河原遊園地」の草刈においては、各班長の皆様と、今年度は公民館役員様方に声掛けをしたところ快く引き受けていただき一丸となって汗を流し役

員同士の絆が一層深まったことは、大変うれしく思いました。

昨年に引き続き実施した「敬老祝賀会」では、多くの方々にご参加いただき、皆様から様々なご意見やご相談をいただき、大きな励みになりました。

毎年、区民からの意見を土木要望として長野市に挙げています。昨年度からの懸案事項となっていました太田沢の浚渫工事で赤地蔵から上流のゴミステーションNo.1の周辺まで浚渫が実施されました。

今年度は、犀川神社公園付近と南側周辺2ヶ所の倒木が発生し、関係各位の協力で片付けることが出来ましたことは、ひとえに皆様方のお力添えのおかげであ

り感謝の気持ちでいっぱいです。「災害はいつ発生するかわかりません。」私は、痛感させられました。

私はこれで退任となります。一年を通して感じたことは、地区内には多くの課題が山積していることが改めて分かり、役員各位の努力と区民の皆様との相互関係をさらに深めていくことが重要だと思いました。また、近年役員となり手不足が深刻な課題となつています。役員と仕事との両立ができるようにお互いが協力しあえるようにしていかなければならないと考えます。

最後に、地域の安全・安心で住みやすい「西河原区」の発展を願って退任のあいさつとさせていただきます。ありがとうございます。

故郷を想い起こさせる 公民館行事を

〈公民館長〉 藤澤 秀樹

令和7年度の公民館長を務めさせていただきます藤澤です。公民館役員15名のご尽力、加藤区

長はじめ区役員各位のご助力により、公民館行事に多くの方のご参加を得て無事1年間を過ごすことができました。真に有難く、深く御礼を申し上げます。

5月のスポーツの祭典には西河原として一般野球に17名、マレットゴルフに5名、ソフトバレーボールに10名の選手が参加しました。特に雨天で10月に延期された一般野球は2年ぶりの優勝を遂げました。西河原少年野球チームの各世代の選手たちがこの試合のために遠隔地から故郷のグラウンドに戻り、昔の絆そのままに声を掛け合い楽しそうにプレーしていました。故郷の素晴らしさをそれぞれの心に刻むような、地域活動の神髄がそこにありました。体育部役員にこの大会を支えていただきました。体育部は元旦マラソン&ウォーキングも運営、1年間の健康を祈願する当地区の伝統行事であり、元旦早々にも関わらず予想を上回る70名もの方にご参加いただきました。7月の夏祭りは育成部役員がボーリング、射的など種目を工夫し、小学生36名ほか皆さんが楽しいひと時を過ごしました。育成部は7月末3日間に早朝のラジ

才体操を運営、最終日は交通安全教室を開催しました。また2月末には6年生、新1年生を中心とした歓送迎会を運営していただきました。8月の小路区共催の盆踊り大会は昨年引き続き犀川神社境内で開催。帰省を含む15名余りのご参加を得て、わたあめ、花火、射的、くじ引きなどを楽しい時間を過ごしました。社会部役員は6月から準備や会場設営、当日運営などに尽力いただきました。これら全ての行事を広報部が取材し年3回発行の館報で紹介いただきました。

地域行事には一人ひとりの心に故郷への想いを高める価値があると思います。

例えば児童が就職の際等に故郷で生きていくことを選択してくれるように、この営みが続いていくことをお祈りしております。

任期を振り返って

〈体育部長〉 和田 侑也

区民の皆様のご支援・ご協力により、公民館体育部長の任を無事終える事ができました。

体育部の事業として計画して

おりました、安茂里地区スポーツの祭典への参加。こちらは一般野球、ソフトバレーボール、マレットゴルフの全競技に出場することができました。また、元旦マラソン&ウォーキング大会も予想を遙かに上回る大勢の方にご参加いただき大盛況となりました。

すべて区民の皆様のご支援の賜物です。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

体育部副部長を含め、2年間西河原公民館の役員を務めさせていただきました。幅広世代の地域の皆様と交流を深めることができたことは、私にとって大きな財産となりました。これで公民館役員からは離れますが、今後も西河原区を盛り上げるお手伝いができればと思います。

盆踊り大会 犀川神社に移行してから

〈社会部長〉 酒井 信吾

令和7年社会部長として活動させていただきました。

今年度も小西合同盆踊り大会の開催場所を犀川神社で開催し、2年目になりました。前年度同様

に大勢の方々に参加していただき、楽しく活気がある盆踊り大会になりました。まだまだ改善する点もあると思いますが、来年度はもっと良くなるように盛り上げていってください！

1年間短い期間でしたが、これで役員を退任になります。西河原地区の更なる発展を願っています。

ありがとうございます。

こどもも親も 笑顔を目指して

〈育成部長〉 高橋 真弓

共に活動してくださった役員の皆様や、各班長の皆様の多大なご協力のおかげで、無事に平成7年度の育成部活動を終えることができました。本当にありがとうございました。

昨今、こどもたちの休日の過ごし方や、親の働き方が大きく変化するなか、「こどもたちが参加したいと思える行事内容」や「働く母親の負担を軽くする育成会活動」を、皆で懸命に考えた1年となりました。年間の最後の行事となる歓送迎会では、多くのこども

もたちが盛り上がり、楽しそうに笑顔で帰っていく姿を見て、これからもこうした行事を続けていく意義を強く感じました。

退任にはなりますが、これからも地区の一員として、こどもたちが、健康で心豊かに成長できるように、お手伝いをさせていただきます。

嬉しく思います。



しめ縄作り

(2025年12月13日)

しめ縄作りが西河原公民館で例年通り開催され、子供からご年配の方々まで幅広く、多くの参加者が講師の大井さんに丁寧にご指導をいただき、とてもすばらしいしめ縄を完成させていました。皆さんとても楽しみながら作成していました。



元旦マラソン

(2026年1月1日)

元旦当日、晴天に恵まれ、無事元旦マラソンを開催することが出来ました。

犀川神社をスタートし、赤地藏とりサイクルセンターを經由し戻ってくる1.1km程のコースを子供からお年寄りまで皆でマラソン・ウォーキングを行いました。

全力で走る方、家族や友達と一緒に走る方・歩く方、皆さんそれぞれのペースで楽しまれました。



毎年恒例の冬の風物詩「どんど焼き」に今年も多くの人が集まりました。松飾りやしめ縄、だるまなどが勢いよく燃え上がりました。お餅を焼いたり温まったりと季節をしっかりと感じられる催しとなりました。



どんど焼き

(2026年1月10日)

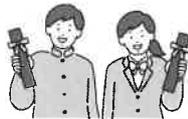
小学生歓送迎会

2026年
2月23日

西河原公民館にて小学生の歓送迎会が行われました。西河原では、新一年生が6名、そして6名が新しく中学生になります。一言ずつ挨拶をした後、フラフープリレーなどで盛り上がりました。皆さん新しい環境でも頑張ってくださいね。



6年生紹介



新1年生紹介



「西河原長生会この一年」

「令和七年度西河原長生会活動の一年を振り返り」

- 四月・五月／カラオケたのしく歌おう会（公民館）
- 六月／第一回長生会リサイクル事業（会員の古紙集め）
- 七月／カラオケたのしく歌おう会（公民館）・第二回長生会リサイクル事業（会員の古紙集め）
- 八月／カラオケたのしく歌おう会（公民館）
- 九月／犀川神社草刈清掃
- 十月／カラオケたのしく歌おう会（公民館）・秋のレクリエーション（紅葉狩り）・赤倉温泉と直江津水族館・酒造会社の見学及び海の幸買い物・第三回長生会リサイクル事業（会員の古紙集め）
- 十一月／宮下先生の安茂里の歴史を学ぶ会（公民館）
- 十二月／交通安全教室と忘年会・カラオケたのしく歌おう会（公民館）



○一月／犀川神社初詣合同参拜・新年会あさひ食堂・カラオケたのしく歌おう会（公民館）

○二月／ステイックカーリング大会・懇親会（公民館）

この一年楽しんで活動出来ました。又、会員相互の親睦も図られました。よって健康増進に努め地域貢献活動で心も体も生き生きします。あなたも入会しませんか！六十歳から入れます。（会長）三井久芳
☎〇九〇一四二二二一八四〇六

お願い！

★犬のフンは持ち帰りましょう。
★ゴミのポイ捨てやめましょう！
（環境美化推進員）

編集後記

令和7年度の第3号を無事発行できました。各行事に参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

私自身、春のスポーツ祭典から始まり、盆踊りや秋季例大祭など、多くの地域行事に参加させていただき、改めて地域の繋がりの大切さを実感することが出来ました。

来年度以降も、継承しつつ新しい時代に合わせて変わっていく公民館活動を、館報として区民の皆様方にお伝えできればと思います。

1年間ありがとうございました。今後も公民館活動にご理解・ご協力の程をよろしくお願いいたします。

（広報部長 島田 将太）